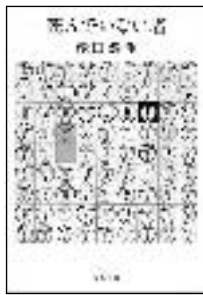




図書館からのお知らせ

～ 今月の
おすすめ本～



《死んで
いない者》

第154回芥川賞受賞作

【内容紹介】

秋のある日、大往生を遂げた男の通夜に親類たちが集った。子ども、孫、ひ孫たち30人あまり。

一人ひとりが死に思いをめぐらせ、互いを思い、家族の記憶が広がってゆく。生の断片が重なり合って永遠の時間が立ち上がる奇跡の一夜。

村内各地で秋のお祭りを開催します

●第15回ふるさと商工祭

コミュニティセンター前

11月2日(水)

午前10時～午後7時

●御堂・萩平地区 八幡山神社

【獅子舞】 11月3日(祝・木)

午前11時～午後2時

(祭典:12時30分～)

※笠鉾は行いません。

●坂本地区 坂本八幡大神社

【神代里神楽】 11月3日(祝・木)

午前10時～午後4時

(祭典:午前11時～正午)

●皆谷

・朝日根地区

朝日根八幡神社

【獅子舞】 11月3日(祝・木)

午前8時～午後3時30分

(祭典:午前9時～、白刀:午後2時)

●大内沢地区

大内沢浅間神社

【獅子舞】 11月6日(日)

午前10時30分～午後4時

(祭典:午前9時～)

時間等、変更になる場合があります。
詳しくはお問合せください。

問合せ 産業建設課 ☎82-1223

みどりの杜俳句会

文

芸

庭石にむくげ咲いてはこぼれけり

大久根ケフ

曼珠沙華田んぼの畦を被ひけり

富田 とり

山法師じく持てば実の重たかり

高橋 きみ

畑中の草に混じりて赤ピーマン

河西カナメ

赤とんぼ朝の川面に採み合へり

飯野 トヨ

こほろぎの跳んで来てひげ動かせり

馬場 芳

雨上り法師蟬すぐ鳴き出せり

飯野はつ志

田んぼ縁りいなご飛び合ひ

日の沈む
杉田 静枝

秋雨のつづき折り溜む千羽鶴

高橋 ツ子

二階まで蔓伸び実るゴーヤかな

田村 好子

山法師実の赤くなり垂れ下がる

鈴木 啓子

曼珠沙華ふれあひ広場の土手真つ赤

山崎 ひろ

嵐過ぎ山路に葛の花紅し

野口利江子

運動会園児走らず石拾ふ

大竹 祐也

秋雨の田に三体の案山かし子かな

千島さき子

虫の声響き我家の夜の庭

関口 真吾

台風過流水かかる冠水橋

小宮 勉

こぼれつつ尚紅く熟れ山法師

岡部富美子

運動会地区ごとテント張りてあり

土屋 厚子

空青し本丸跡に小鳥来る

初雁 功子

初物の里芋類張り朝の卓

高野 利雄

十六夜や水音響く村はずれ

山田 美子

白石短歌会

八十年ぶりに生まれし男の子はや
小学生となりて頼もし

渡邊 京子

このほかに道などなしと云ひ聞かせ
八十年を経て米寿祝さる

渡邊美枝子

秋茗荷籠に背負ひて谷川の
水に洗ひし日の遠かりき

坂本 美江

賜はりて秋を先取り革茸の
カレーにうどん日変り美味し

白石 礼子

栗おこわとお茶を供えて
逢いたしと

切に祈れど夢にも出でず

渡邊阿里子

個人の部門(俳句)

愛づる義の媽々に廻りし敬老の日

松家明珠理

敬老会祝ぎの写真の若かりし
秋雨や昼を灯して文を書く

富田 公子